

新十津川町社会福祉協議会

[事務所] 新十津川町字中央306番地3 [みらいえ]
☎ 76-2600 FAX 76-3505

ふれあい

No.241

ふれあいネットワーク

新十津川

こども食堂開店

ふゆやすみ・みんなでワイワイ・おいしくたのしく



12月26日、新十津川町では初の試みとなる「こども食堂」が学校の冬休みに合わせて開催され、69名（子ども47名、大人22名）の参加者が昼食を楽しみました。

メニューは「ミートソーススパゲティ」と「カレーライス」の2種類。大畠精肉店のフードドライブ（食品の寄付）で集められた食品や町内の農家から提供された野菜をボランティアの皆さんが調理し、18歳以下の子どもは無料、大人は100円（当日食品の寄付に協力いただいた場合は無料）で提供されました。

緑日風に装飾された会場は満席となり、「おいしい!」という声が多く聞かれました。食事のあと、子どもたちはゲームをしたり、提供されたお菓子をつまみながらおしゃべり。親子で参加された方や近くの事業所から昼休みを利用して訪れた方もいらっしゃいました。

「こども食堂」は、フードドライブの食材による食事提供を通じ、分け合う心（福祉）や食品ロス、環境問題への関心を高めるとともに、子どもたちを中心とした幅広い世代の方々の集いの場として、今後も学校の長期休暇に開催を予定しています。



「こども食堂、こうしてほしいな」を聞いてみました!!

(参加者アンケートから)

次に食べたいメニュー(自由記載)

- 第1位 「ラーメン」
- 第2位 「ハンバーグ」「うどん」「肉」
- 第3位 「すし」「カレー」

あったらいいなと思うもの(選択)

- 第1位 「クリスマス会などのイベント」
- 第2位 「一緒に遊んでくれる人」
- 第3位 「勉強や宿題を手伝ってくれる人」



介護予防サポーター養成講座 & フォローアップ講座のご案内

認知症になっても安心して暮らせる新十津川町であるために、高齢者を身近に支える存在として活動いただく「介護予防サポーター」の養成講座を開催します。また、「フォローアップ講座」として以前受講した方も振り返りができる内容となっています。

【日時】 3月6日(木)

14時～16時

【場所】 農村環境改善センター

みらいえ 研修室

【参加費】 無料

【内容】

- ① 高齢者の現状と介護予防く地域でいきいきと充実した生活を送るために
- ② 地域におけるボランティア活動
- ③ 人との関わり方の基本
- ④ すまいるポイントの説明

【申込】 2月26日(水) までに電話でお申し込みください。

ボランティアセンター
☎ 74-5343

※詳しい内容については各町内会でチラシを回覧しますので、参照ください。


まんまるカフェ

今月の

最近、このようなこと、ありませんか?
「言おうとする言葉がすぐに出てこないことがある」「週3日以上、家から全く出ない日がある」
認知症予防のためのチェックリストの項目です。

まんまるカフェは、お茶を片手に楽しくおしゃべりし、物忘れを予防するための簡単な体操や脳トレ等を行っています。また、認知症に関するご相談もお受けしています。

まんまるカフェで心と体を健康に。ぜひ皆さまお越しください。



【とき】 2月21日(金)
10時～11時30分

【ところ】 農村環境改善センターみらいえ



【参加費】 200円

【内容】 歓談、脳トレ体操、ゲームなど

【申込】 地域包括支援センター
横山・小玉 ☎72-2030

ボランティアセンターからのお知らせ

朗読ボランティア「ゆめクラブ」

朗読ボランティア「ゆめクラブ」は、新聞の記事などを音読し録音したテープをお届けする活動を行っています。

テープの録音内容は、地域の話やコラムなどメンバーが話し合って選んでいます。2週間ごとに郵送などでお届けし、利用料は無料です。機器の貸し出しも行っています。

「字を読むのがつらくなってきた」「自分の好きな時間に情報を聞いて楽しみたい」など、少しでも興味を持たれた方はご連絡ください。ぜひ多くの方に聴いていただきたいです。

ゆめクラブは現在7名で、毎週水曜日10時からゆめりあで楽しく和気あいあいと活動しています。興味のある方は、お気軽にお立ち寄りください。

【問合せ】 ボランティアセンター 佐藤 ☎74-5343

新十津川町社協広報「ふれあい」は赤い羽根共同募金の助成を受け、発行しています。

社協雑記

60才を過ぎ、初めて階段で滑り転倒した。「表面が凍っているから気を付けないと!」と確認しているにもかかわらず。転んだ瞬間、「骨折?」と脳裏をよぎったが、背中のリュックと、厚みを増しているお尻のお肉が怪我を防いでくれた。太ったことにも意味があるなあと食べすぎの自分に言い訳しつつ、筋力が低下していることに気付かされ、「今年こそは筋トレに励んで強い身体を作ろう」と決心したのであった。

(M.M)

ご厚情感謝申し上げます

● 社会福祉協議会へ

- ◆ 北村エミ子さん(徳富区) 3万円
故一憲様生前のお礼
- ◆ 北村美智子さん(花月区) 3万円
故正様生前のお礼
- ◆ 岡本登美恵さん(みどり区) 5万円
故輝成様生前のお礼
- ◆ 藤原 和子さん(花月区) 3万円
故武夫様生前のお礼